

教育学部小学校教育コース教科教育専攻に「総合型選抜Ⅰ」 (地域教員希望枠)の導入について

1. 概要

令和8年度(令和7年度実施)の入学選抜より、琉球大学教育学部小学校教育コース 教科教育専攻において、新たに「総合型選抜Ⅰ(地域教員希望枠)」を導入します。

沖縄県では教員不足が深刻であり、沖縄県特有の教育課題を十分に熟知した意欲のある教員を増やすことが喫緊の課題です。そこで、沖縄県で学校教育に携わりたいと願う高校生対象の総合型選抜に「地域教員希望枠」を設定し、沖縄県教育委員会と連携・協働で大学入学前から沖縄県の教員採用に至るまでの一貫した取組を推進します。

本事業は、文部科学省 教員講習開設事業費等補助金「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」として選定され、事業の大きな特徴は、その地域の教育課題に意欲を持って取り組み、長く定住する沖縄県教員の養成を目指すため、イチムドゥイ機能(沖縄方言で「行って戻ること」)を強化することです。

大学入学前における取組として、中高生に教職の魅力を経験することを目的に、高大連携事業として教職ジュニアセミナーを開催し、教員志望を発掘します。

大学入学試験において、離島・へき地を出身地とする高校生はもとより、沖縄の子供たちのために沖縄県で教員になりたいとの意欲をもった沖縄県内外の高校生を対象として選抜し、地域教員希望枠(募集人員10名)として広範な地域からの入学を期待するものです。

大学入学後における特別プログラムにおいて、沖縄県の地域課題に対応した教育を学び、学校現場での「教職体験(離島・へき地学校体験)」、「学校現場インターンシップ活動」を行うことで、理論と実践を往還した現場体験を積むことで、円滑な教員就職が可能となります。

また、沖縄県教育委員会と琉球大学教育学部との連携・協働体制を強化し、沖縄県との調整を図るコーディネーターを中心に各地区に教職メンターを採用し、中高生に教職の魅力を発信するとともに、教職志望者の発掘における連携を行います。

さらに、沖縄県教育委員会と調整の上、教員採用試験における「特別推薦」の設定を目指します。

2. 各選抜方法の変更

新たな「総合型選抜Ⅰ」(地域教員希望枠)の導入に伴い、同専攻の「学校推薦型選抜Ⅱ(共通テストを課す)」を廃止するとともに、「一般選抜(前期日程)」を小学校教育・中学校教育両コース合同での専修別の選抜(教科ごとの選抜)に切り替えます。

- (1) 小学校教育コース 教科教育専攻 「総合型選抜Ⅰ(共通テストを課さない)
(地域教員希望枠)(募集人員10名) 新規導入
- (2) 小学校教育コース 教科教育専攻「学校推薦型選抜Ⅱ(共通テストを課す)」(募集人員20名)を廃止

(3) 小学校教育コース 教科教育専攻の「一般選抜（前期日程）」を小学校教育・中学校教育両コース合同での専修別の選抜（教科ごとの選抜）に切り替える。

希望する教科の専修に直接出願することができる専修別（教科別）の選抜を実施し、全専修（全教科）合わせた募集人員は67名（小学校教育コース35名／中学校教育コース32名）とし、小学校教育コース教科教育専攻の専修別（教科別）の選抜は中学校教育コース教科教育専攻と合同で実施します。

これらの選抜の変更については、入学志願者の準備に大きな影響を及ぼすため、入学志願者保護の観点から、2年前予告として広く周知させていただきます。

選抜方法の詳細については、令和7年6月末以降、令和8年度「総合型選抜Ⅰ」及び一般選抜学生募集要項」において公表いたします。

【 予 告 】

令和8年度教育学部小学校教育コース・中学校教育コース 教科教育専攻の入学者選抜方法の変更について

令和8年度入学者選抜より、教育学部の選抜方法が以下の通り変更となります。

変更点

1. 小学校教育コース教科教育専攻に「総合型選抜Ⅰ（地域教員希望枠）」を導入します。
2. 小学校教育コース教科教育専攻の「一般選抜（前期日程）」を小学校教育・中学校教育両コース合同での専修別の選抜（教科ごとの選抜）に切り替えます。
3. 以上の変更に伴い、小学校教育コース教科教育専攻の「学校推薦型選抜Ⅱ」を廃止します。
変更の詳細は後述します。

募集人員（令和7年度と令和8年度）

学部	学科・課程・（選抜方式）等	現 行							変 更 後						
		令和7年度（入学定員140名）							令和8年度（入学定員140名）						
		小学校教育コース		中学校教育コース			特別支援教育コース		小学校教育コース		中学校教育コース			特別支援教育コース	
総合型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅰ	帰国生徒	一般選抜（後期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ	総合型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅰ	帰国生徒	一般選抜（後期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ		
教育学部	学校教育専攻	5	10	35				5	10	35					
	教科教育専攻	国際教育専修		2		4				8 (小4/中4)					
		社会科教育専修		2		3				7 (小4/中3)					
		数学教育専修		2		5				9 (小4/中5)					
		理科教育専修		2		5				9 (小4/中5)					
		音楽教育専修		2	25	3				6 (小3/中3)					
		美術教育専修		2		3	若干名			6 (小3/中3)		若干名			
		保健体育専修		2		3				7 (小4/中3)					
		技術教育専修		2		2	1			3 (小2/中1)		2			
		生活科学教育専修		2		3				6 (小3/中3)					
		英語教育専修		2		2	1 英語重視			6 (小4/中2)		1 英語重視			
	特別支援教育専攻						8	2					8	2	
計	5	30	60	33	2		8	2	15	10	70	32	3	8	2

今後の予定

令和6年7月上旬

琉球大学ホームページに「令和8（2026）年度琉球大学入学者選抜方法の変更について（予告）」を掲載

令和7年6月末以降

「令和8年度琉球大学入学者選抜要項」, 「令和8年度総合型選抜Ⅰ学生募集要項」及び「令和8年度一般選抜募集要項」公表

1. 小学校教育コース教科教育専攻に「総合型選抜 I (地域教員希望枠)」を導入

■変更の概要

現在行われている「学校推薦型選抜Ⅱ」(募集人員 20 名)を廃止し、新たに「総合型選抜 I」(募集人員 10 名)を実施します。

この選抜は「地域教員希望枠」として行い、合格後は入学前から沖縄県の教員になるための学びを重ねていただきます。既卒 1 年目の者も出願可能とする予定です。

■求める学生像

- 教員として主体性をもち、子ども及び社会と関わっていきたい人
- 教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人
- 高等学校での基礎学力を身に付け、思考力・判断力・表現力をもつ人
- 沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人
- 卒業後に沖縄県の学校教育において得意教科をもつ小学校教員として貢献したい人、または、沖縄県において教科を通じた小中学校の連携を図れる学校教員となりたい人

■選抜方法等

9 月初旬に第一次選考、9 月下旬に第二次選考を、いずれも出願書類及び面接を中心に実施することを想定しています。詳細は「令和 8 年度琉球大学入学者選抜要項」及び「令和 8 年度総合型選抜 I 学生募集要項」で公表します。

この選抜は全専修(全教科)一括で募集・実施し、出願時に所属を希望する専修(教科)を最大第 3 志望まで申請していただく予定です。

2. 小学校教育コース教科教育専攻の「一般選抜(前期日程)」を 小学校教育・中学校教育両コース合同での専修別(教科別)の選抜に切り替え

■変更の概要

希望する教科の専修に直接出願することができる専修別(教科別)の選抜を実施します。

- 全専修(全教科)合わせた募集人員は 67 名(小学校教育コース 35 名/中学校教育コース 32 名)になります。小学校教育コース教科教育専攻の専修別(教科別)の選抜は中学校教育コース教科教育専攻と合同で実施します。
- コースの選択は出願時に行います。一方を第 1 志望、他方を第 2 志望として申請していただき、上位合格者から順に定員に合わせて割り振っていきます。

この変更により、入学後も両コースの学生が共に学ぶことで、小学校から中学校までの義務教育 9 年間を見通した教科の学びを育むことのできる小学校教員や中学校(または高校)教員を養成します。

■求める学生像

- 教員として主体性をもち、子ども及び社会と関わっていきたい人
- 教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人
- 高等学校での基礎学力を身に付け、思考力・判断力・表現力をもつ人
- 沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人
- 基本的にすべての教科にかかわる小学校教員を目指すことから、いずれの教科に対しても学ぶ意欲をもっている人。その中でも、特定の教科に強みをもつことで、将来自信と誇りをもって学校現場に立てるようになりたいと考える人。

■選抜方法等の詳細

選抜方法等の詳細は琉球大学ホームページに掲載の「令和8（2026）年度琉球大学入学者選抜方法の変更について（予告）」をご覧ください。

3. 小学校教育コース教科教育専攻の「学校推薦型選抜Ⅱ」を廃止

■変更の概要

小学校教育コース教科教育専攻における1，2の変更に伴い、「学校推薦型選抜Ⅱ」を廃止します。

なぜこのような変更が必要なのか

■総合型選抜Ⅰ（地域教員希望枠）を実施する理由

沖縄県で学校教育に携わりたいと願う人が、卒業後に希望どおり沖縄県の教員となることを後押しするために実施します。

■一般選抜（前期日程）を小学校教育・中学校教育両コース合同での専修別（教科別）の選抜に切り替える理由

わが国の学校教育において現在『義務教育9年間を見通した』連続性のある学びと指導が求められています。特に小学校高学年において教科担任制の導入が進められています。

また、沖縄県公立学校教員候補者選考試験において小学校教員と中学校教員を併願できる制度が開始されたためです。

取組名：地域教員希望枠を活用した沖縄県教員養成－イチムドゥイ機能の強化－

